

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

2026 年度入社式および導入教育実施

4月1日、2名の新入社員を迎え、2026年度入社式を執り行いました。式では社長の式辞に続いて、新入社員代表が誓いの言葉を力強く述べ、社会人としてのスタートを切りました。

入社式に続いて導入教育を行い、当社社員として最初に身に付けるべき基礎知識を学びます。導入教育後は各配属先での実務に則した教育が行われます。(担当部署:総務部 Tel:077-534-0956)



3月17日人権実務研修



当社の人権啓発活動の取り組みの一環として、「2025年度人権実務研修」を開催しました。本研修は総務部長を講師とし、「人権に対する要請」「ハラスメントの現状」「より良い職場をつくるために」などをテーマに実施しました。

研修はTeamsを利用して行い、滋賀・愛媛・石川・福井の各部署から35名が参加しました。

本研修を通じて、人権に関する知識を最新の情報にアップデートするとともに、ハラスメントの共通点である「相手に対する一方的な言動」になっていないかを常に意識することの重要性を再確認しました。

また、自身では気づきにくいアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）を避け、相手を思いやる双方向のコミュニケーションを推進する必要性について理解を深める機会となりました。

（担当部署：総務部 Tel:077-534-0956）

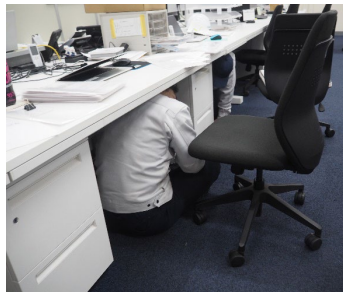
3月25日 電装製作所 防災訓練を実施

地震の発生を想定して、防災訓練を実施しました。地震発生、避難、初期対応、安否確認（点呼）の一連の流れを実際に体験し、不測の事態に備えました。

電装製作所は、制御盤を製作する工場であるため、製造現場にいる従業員はまず制御盤などの転倒の可能性がある物から速やかに離れることを徹底しました。

今回の訓練の反省点を活かし、今後も定期的に防災訓練を行い、被害が最小限となるよう、準備してまいります。

（担当部署：電装製作所 Tel: 077-534-4739）



0次避難



一次避難場所へ



被災者の救助

3月27日 2025年度 輸出管理委員会、製品安全・品質保証委員会の開催

当社は、倫理委員会の下位の委員会として、毎年3月に開催しています。両委員会とも、冒頭に委員長（社長）の指示事項が伝達され、事務局からは2025年度の活動状況等が報告されました。

輸出管理委員会では、2025年度も法令違反および法令に関わる重要な問題が無かったことが報告されました。近年の世界的な地政学リスクの高まりの影響で、各種の規制が強化・改定されているため、担当者任せにせず管理職も最新の情報を確認し輸出管理手続きを行うことを周知しました。

また、製品安全・品質保証委員会では、2025年度も製品安全・品質保証に関わる重大な事故は無かったことが報告されました。今後も、当社は製品安全・品質保証活動を、東レグループ方針である品質保証を含む「企業・コンプライアンス」を「安全・防災・環境保全」と並ぶ経営の最重要課題と位置付けて推進し、お客様に安全で高品質な製品を提供していくことを確認しました。

（担当部署：CSR・法務審査室、製品安全・品質保証統括室 Tel：077-534-0956）